

2022年10月31日

## 株式会社<sup>アルカリス</sup>ARCALIS様への「ソーシャルローン」実行について

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、SDGsへの取り組みの一環として、10月31日（月）、株式会社ARCALIS様（本社：千葉県柏市、代表取締役：藤澤 朋行様）に対し、シンジケーション方式によるソーシャルローン（注）を実行しましたので、お知らせします。

同社は、「RNA医薬品の研究開発と商業化に取り組むための基盤サービスを提供し、世界の人々の健康寿命の伸長と豊かな人生の実現に貢献します。」をパーパスとして、お客さまに対して高品質な医療原薬、製剤を安定的に供給することを目指す事業者です。

今般当行は、同社が福島県南相馬市で取り組むmRNA原薬製造事業の工場建設資金として、静岡銀行がアレンジャー・エージェントを務めるシンジケーション方式によるソーシャルローンを実行しました。これにより、現状、輸入に頼らざるを得ない新型コロナウイルス感染症のワクチンを国内で生産する体制を整備することが可能になります。また、mRNAは、がん治療や希少疾患の治療薬としても開発が進められており、今後、さまざまな疾患の治療に貢献することが期待されています。

また同社では、製造工場の建設により、東日本大震災で甚大な被害を受けた南相馬市での雇用創出を図ることで、被災地への復興支援につなげていきたいと考えています。

当行は、引続きお客さまニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

（注）資金使途がソーシャルプロジェクト（社会的課題への対処・軽減、ポジティブな社会的成果の達成を目指すプロジェクト）に限定されるローン。ソーシャルローンとしての適合性について、第三者評価の取得が推奨されている。

### 関連するSDGs



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取り組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以 上